

## シンポジウム

# 「換気・空気質研究の現状と問題点」

主催 : 日本建築学会 空気環境運営委員会

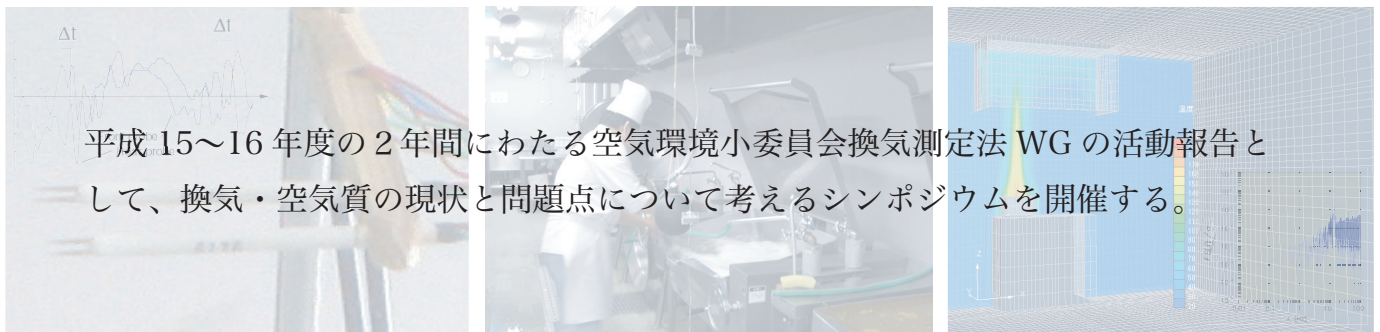
日時 : 2005年5月13日(金) 13:00~17:00

会場 : 大阪市立大学文化交流センター・ホール (電話: 06-6344-5425)  
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-60 大阪駅前第2ビル6階

会費 : 会員 2,000円 会員外 3,000円 登録会員 2,500円 学生 1,000円

申込方法 : 氏名・勤務先(所属)・電話番号・メールアドレス、懇親会の出欠を記載し、  
Fax または E-mail にて5月9日(月)までに下記までお申し込み下さい。

申込先 : 大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻 甲谷寿史  
Fax: 06-6879-7646, E-mail: kotani@arch.eng.osaka-u.ac.jp



平成15~16年度の2年間にわたる空気環境小委員会換気測定法WGの活動報告として、換気・空気質の現状と問題点について考えるシンポジウムを開催する。

主旨説明	山中俊夫	大阪大学・換気測定法WG 主査
第1部 講演		
1. 換気量測定の特長とサビリティ	西村宏昭	(財)日本建築総合試験所
2. 平均値の工学的意味と測定	新田勝通	大阪産業大学
3. 業務用電化厨房における適正換気量の設定とその省エネルギー効果	清田誠良	広島工業大学
4. 家庭用IH調理器上の上昇気流および排気性状について	松下敬幸	神戸大学
5. 改正建築基準法の現状とその問題点	橋本頼幸	大阪市立大学
6. 化学物質濃度の測定法の現状と課題	山田裕巳	積水ハウス(株)技術研究所
7. "Building Ventilation" からの換気関連測定法の紹介	甲谷寿史	大阪大学
第2部 総合討論	西岡利晃	大阪市立大学

シンポジウム終了後に懇親会(17:30~19:30)を予定していますので、併せてご参加下さい。